

令和7年度第2回 豊川市子ども・子育て会議 会議録（要約）

令和7年10月30日（木）

午後1時30分から

於：豊川市勤労福祉会館 視聴覚室

1 あいさつ（会長）

白垣会長によるあいさつ

（略）

2 議事

（1） 豊川市こども計画（仮称）の策定について（審議）

【資料1及び2について事務局説明の後、主な委員の質疑・意見及び事務局回答・説明】

- 「昨年度策定した「第3期子ども・子育て支援事業計画」は、新たに策定する「こども計画」に含まれるということでしょうか。」
(事務局) お見込みのとおり、「第3期子ども・子育て支援事業計画」は、新たに策定する「こども計画」に含まれます。

- 「若者育成支援推進法に基づいた内容を含めるということであり、若者（16歳から39歳）という年齢層の育成支援とは、どんな内容であるのか、また、今回のアンケートにおいて確認されるポイントについて教えていただきたい。」

(事務局) 若者育成支援推進法は平成21年に公布され、現在、プリオに少年愛護センターという相談機関の方を設けていますが、支援が必要な若者をターゲットにして施策を展開しています。生きづらさを感じている、あるいは、就職に困っている若者等に加え、法律の中で新たにヤングケアラーについても位置づけられていることから、現在の施策に加え、新たな施策を検討してまいりたいと考えています。

- 資料1の右下に記載されている「こども・子育て支援加速化プラン3.6兆円規模」とあるが、財源について知りたい。

(事務局) 現在話題となっている、令和8年度からスタートする医療保険の徴収と合わせた「子ども・子育て支援金」を財源としていく見込みであり、代表的な施策の事例として「児童手当」が挙げられる。

【資料3及び4について事務局説明の後、主な委員の質疑・意見及び事務局回答・説明】

- ・「資料4－1アンケート調査の定義で、若者が中学生時代からおおむね30歳未満とあり、一方で39歳までが若者との説明がありましたが、39歳までという考え方と2とおりあるのでしょうか。」
(事務局) 各施策における対象年齢の違いから39歳までが対象というものもあり、また、参考とした県の調査においては39歳までを対象としている点に合わせたこともあり、今回の調査についてはこのような形とさせていただいている。
- ・「問24の選択肢において「妊娠中の健康診断を無償化する」とありますが、妊婦健診を無料化してほしいという意味なのか、それとも妊婦が普通に受診する健康診断を無料化するという意味なのかどちらでしょうか。また、不育症や不妊症の方がアンケートを受け取ることも想定され、回答にあたり苦しい気持ちとなるのではと感じ、相談場所があるといったような文面のフォローがあれば良いのではと思いました。
(事務局) 検診につきましては、妊婦健診の無料化という意図ですので、明確にするようにいたします。2点目については読んだ方が、気分を害さないような表現等について検討したいと思います。
- ・「問13のところで、理想の子どもの人数と現在の子どもの人数のギャップとその理由を尋ねていますが、回答の選択肢に「未婚だから」はないのでしょうか。
(事務局) こちらの質問は問12が関連し、全員に聞いているのは、子供を持ってないとしても「どれぐらい欲しいのか」との質問となりますが、精査します。
- ・「問4ですが「あなたのご家族全員の昨年の一年間の収入の合計」ですが、夫婦がお互いに収入額を知らない方が多いことが想定されたので、中には答えられない人もいるのではと思いました。
 - ・「収入額」という考え方方が、行政の人間ならわかるかもしれないが、額面の金額であるのか、手取り金額なのかが分かりやすいほうが良いのではと思い、標記の仕方についてご検討をお願いしたい。
- ・「問7ですが「子どもがいる方にお聞きします。子どもは何人いますか、また、1人目が生まれた時の年齢はおいくつでしたか」という質問ですが、里親の方もいらっしゃることが想定されるので、標記を工夫したほうが良いと思いました。
- ・「問16ですが「あなたは女性が子育てをしながら働く上で」の箇所が、女性だけを対象にするのではなく、子育てをしながら働く上で問題となっているっていう風にしてもよいのではと思いました。」
- ・「問17ですが「仕事をしている人は仕事と生活のバランス」、「専業主婦（夫）の人は家事とプライベートのバランス」と選択肢に考え方を示さ

れていますが、プライベート、生活、家事、育児の区分の考え方方が難しいと思いました。」

- ・「問18ですが「今の仕事にやりがいを持って」という箇所において、主婦の方や無職の方はここをどういうふうに答えるのか、あるいは答えなくていいなら、就業者のみを対象とするということでも良いのではと思いました。」
- ・「問37の選択肢1及び2において、どちらも「いずれ結婚するつもり」ですが、それぞれに理由があり「ある程度の年齢までには結婚するつもり」、「結婚しなくても構わない」と言い回しが違いますが、どちらも結婚するつもりとしたほうがわかりやすいのではと思いました。」
- ・「問41の選択肢3及び4において「今は仕事に打ち込みたいから」、「今は仕事や娯楽を楽しみたいから」、となぜここだけ「今は」がつくのか、「今は結婚するのが早すぎるから」と考えたら全部に「今は」がつくので、なくても良いのではと思いました。」

(事務局) ご意見並びにご質問いただいた内容につきまして、事務局で精査させていただきます。ありがとうございました。

3 その他

(事務局より)

- ・「児童福祉法の改正に伴う対応」、「こども誰でも通園制度の施行運用に係る実施状況報告」、「令和8年度における保育所申込状況」、「オンライン子育て相談」について紹介
- ・次回の会議日程について